

「まん延防止等重点措置」を受けて

新型コロナウイルス感染の再（再々々？）拡大を受けて、12日に東京23区を含めた地域に「まん延防止等重点措置」が適用されました。それに伴い、昨日品川区教育委員会から、「まん延防止等重点措置期間中の教育活動について」という学校向けの事務連絡文書が発出されました。



誠に残念ですが、今週17日（土）の土曜授業における学校公開は、中止とさせていただきます。とてもつらい決断です。昨年3月以来のコロナ禍において、保護者の皆さんが、学校におけるお子さんの様子をご覧になる機会は、めっきり減ってしまいました。家の中と学校で見せる姿には、いろいろな面で違いがありますし、どんな場面であっても、お子さんの成長の貴重な一場面です。ですから、学校としては、ご覧いただく機会を適宜設けていきたいと考えていた矢先でした。

この重点措置期間中は、緊急事態宣言の時に準じて、外部講師を招いての授業の実施も難しい状況にあります。残念ですが、保護者のみなさまを校内に多数お迎えする状況を作ることは難しいということをご理解いただければありがたいです。5月以降の土曜授業日の扱いについては、今後の状況に合わせ、判断をしてみたいと思います。今後は、昨年度と同様に「どうすればできるか？」と考え、工夫する場面が多くなると思います。変更等、できる限り丁寧に情報提供をしてみたいと思いますので、よろしく願いいたします。

その代わりというわけではありませんが、4月の最終週に、「個人面談」を設定させていただきます。これまで、「家庭訪問」という形で実施させていただいていたものです。本校は、毎年、年度当初に学級編成を組みなおし、担任も変わるスタイルをとっております。年度の初めに、担任が保護者の皆様お一人お一人と、お子さんのことで話をさせていただく機会を持つことは、これから先の学校生活をより充実させたものにするためには、とても有効な方法だと考えております。

年度の始めですので、ご家庭でのお子さんの様子や、お子さん（もちろん保護者の皆さんも）の学校に対する思いや願いを伺うことが中心になるかと思います。極めて短時間の面談となります。時間のご都合をいただくなど、お願いばかりで恐縮ではございますが、面談の際の距離は保つなど、感染防止には配慮いたしますので、どうか実施につきまして、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

その他にも、学年によっては予定の変更がやむを得ないものが出てきそうです。個々の情報は、学年よりお伝えしますので、そちらの情報もお取りいただくようお願いいたします。